

後見人等候補者事情説明書

(後見開始, 保佐開始, 補助開始)

この事情説明書は, 必ず後見人等候補者自身が記載してください。

記入年月日: 平成 年 月 日 記入者氏名: _____ 印

- 1 候補者の住所, 氏名等について
候補者は申立人である。
申立書候補者欄に記載のとおり
住所:

(平日昼間の連絡先) _____ (電話・携帯) _____

- 2 候補者は次のいずれかの事由に該当しますか。

未成年者

家庭裁判所で成年後見人等を解任された者

破産者で復権していない者

本人に対して訴訟をしたことがある者, その配偶者又は親子である者

いずれにも該当しない。

- 3 身上・経歴等

- (1) 候補者の家族を記入してください。

氏名	年齢	続柄	職業(勤務先, 学校名)	同居・別居

- (2) 候補者の経歴(学歴, 職歴, 結婚, 出産等)を記入してください。

年月日	最終学歴・主な職歴	年月日	身分の変動, 家族関係
・ ・	最終学歴()を卒業	・ ・	
・ ・		・ ・	
・ ・		・ ・	
・ ・		・ ・	
・ ・		・ ・	

- (3) 候補者の健康状態について記入してください。

良好である。

あまり良好ではない。

(具体的内容)

- (4) 候補者の経済状態等について記入してください。

職業: _____

収入: 月収・年収 約 _____ 万円

内訳: 給与等 月額 _____ 万円

年金等 月額 _____ 万円

その他の収入（内容：_____）月額_____万円

収入がない場合

生活費を負担している人の氏名 _____

負担している人の月収 _____万円

資産：不動産 有（ _____ ）
無

預貯金（株式，国債等を含む。）合計約 _____万円

負債： 借入先 借入目的 負債額
_____万円
_____万円

あなたが本人のために立て替えて支払ったものがあれば，その額及び内容並びに，その返済を求める意思があるか否かについて記入してください。

金額	内容	返済を求める意思
円		求める。 求めない。

4 今後の方針，計画を具体的に記載してください。

- (1) 療養看護の方針や計画について（今後の生活の拠点，必要となる医療や福祉サービス，身の回りの世話等）

.....
.....

- (2) 財産管理の方針や計画について（大きな収支の変動，多額の入金の予定があれば，その管理方針等についても記載してください。）

.....
.....

5 後見人等の役割について

- (1) 申立人から「成年後見申立ての手引」を見せてもらいましたか。

すべて読み，内容も理解している。

すべて読んだが，理解できなかった部分がある。

（不明，疑問な点）

読んでいない，または見せてもらっていない。

申立人に手引をお渡ししてありますので，お読みください。

- (2) 後見人等に選任された場合には，次のことに同意しますか。

本人の意思を尊重し，その心身の健康に配慮して身上監護を行うこと。

本人の財産を後見人等自身のために利用しないことはもちろん，投資，投機等の運用をしたり，贈与，貸付をしたり，本人に借金や保証（抵当権設定を含む。）等させることがないよう誠実に管理すること。また，疑義が生じないように，収支を記録に残すこと。

家庭裁判所の指示に従い，後見等事務の監督を受けること。

同意する。

同意できない，又は疑問がある。

（理由）